

Farmland Map 使用マニュアル

- Farmland Map v2.1
 - 2024-08-08
 - stpete
-

<https://coco-farmland-map.vercel.app/>

主な改修点

- 作業進捗共有の場としてGoogleDriveを利用することで複数人が同時に進捗を確認したり記入できるようになった。
 - アプリ上の地図でリアルタイムな進捗状況を確認できるようになった。
 - ボタン、リンク類は地図の下側に配置し、スマホでの操作性を改善した。
 - ポリゴン中心のregion番号タッチで色を変えるようにした。（ただし、作業進捗共有という目的では使えません。）
-

主要機能

1. ポリゴンデータ:

- アプリ上で新規ポリゴンデータを作成し、csvファイルをGoogleDriveに送信します。
- GoogleDriveでポリゴンデータを統合し、GitHub上にPolygon.csvとして保存します。

2. 作業進捗データ:

- アプリからGoogleDrive上のワークシートを開き、現場作業進捗を記録します。
- リアルタイムの進捗状況はワークシートに加えて、アプリの地図上で確認できます。
- その日の作業終了後に、GitHub上のProgress.csvに保存します。

3. 地図表示:

- ボタン類は地図の下に配置し、PC、スマホとも、画面一杯に地図が表示されるようになりました。
- 進捗データに基づき、地図上にポリゴンを色付きで表示されます。
- ポリゴンの色に使用する進捗データとして、GitHub上データ、GoogleDriveデータの切り替えができます。

4. ファイル送信:

- 端末で作成したcsvファイル（主に新規polygonデータ）を選択するだけでGoogleDriveに送信できます。

5. 現在位置表示:

- 地図を現在位置を中心に表示します。現在位置を地図上にマークで示されます。

ポリゴン地図表示方法

- 地図の下にボタン類を配置しました。

- **GitHub Progress / GoogleDrive Progressボタン:**

- GitHub Progress.csvデータあるいは GoogleDrive のProgres _updateシートの情報を端末で取得し、ポリゴンの色に反映します。
- 進捗状況は文字情報でも表示されます。

作業進捗の記録方法

- Input Progress In GoogleDriveリンクより、progress_update sheetを開いて、3列目のpulldownによって入力します。
 - 未散布(0)、散布中(1)、散布済み(2)、散布中止(3)
- progress_update sheetは共有フォルダに置かれるので、複数人の同時編集が可能です。
- 入力するメンバーはgmailを所有する必要があります。
- GASは、3列目の入力を検知すると、自動で、name,日時、progress値が入力されます。誰がいつどの作業をしたかがわかります。

- アプリ上では、ポリゴンの色はプルダウンあるいはポリゴン中心のregion番号タッチで変更することが可能です。
- クリックすると、端末に保存された進捗データをCSVファイルとして保存されます。ファイル名はProgress_{日時}.csvです。
(注意：アプリ上で入力しsaveしたファイルは端末に保存されますが、共有されませんので、作業進捗共有という目的では使えません。)

ポリゴン作成方法

- 画面左下にポリゴン作成関係のボタンが並んでいます。
- **Current Location ボタン:**
 - クリックすると、地図は現在位置を中心に表示され、現在位置を地図上に青色の丸で表示します。
- **Create Polygon ボタン:**

- ポリゴンの作成モードを開始します。
 - クリック(スマホの場合はタッチ)すると、地図上でクリックしてポリゴンの頂点を追加できます。
 - やり直す場合は、再度、Create Polygon ボタンを押してください。
 - ポリゴンの作成・保存は一つずつです。
- **Save Polygon ボタン**（ポリゴン作成モード時のみ表示）：
 - Polygon Infoを記入するためのpop up windowが画面左上に開きます。
 - Region(管理id番号、数字)とDescriptoion情報（名前などの文字列）を記入してwindow内のsaveボタンを押します。
 - 作成したポリゴンのデータがCSV形式で保存されます。ファイル名は、polygo_{region番号}.csvです。
 - ファイル送信機能を使って、ファイル選ぶと、GoogleDriveに送信できます。
-

主要ファイルの階層構造

- GitHubのpublicホルダの中にPolygonデータ、Progressデータが置かれています。
- GoogleDriveにはprogress_update、polygon_masterというスプレッドシートが置かれています。それぞれに各種GASがセットされています。

```
├── pages
│   └── index.tsx
├── components
│   ├── Map.tsx
│   ├── MapComponent.tsx
│   ├── GitHubDataLoader.tsx
│   └── GoogleSheetDataLoader.tsx
└── public
    ├── Polygon.csv
    └── Progress.csv
```